

アセスメント・ポリシー

滋賀短期大学

滋賀短期大学では、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミSSION・ポリシーの3つの方針に基づき、機関レベル・教育課程レベル・授業科目レベルの3段階で学修成果・教育成果を検証する方針を定める。

1. 機関レベル

就職率や免許・資格を活かした専門領域への就職率・進学率、卒業時アンケートの結果等から、学修成果の達成状況を検証する。

2. 教育課程レベル

学科、コースの所定の教育課程における卒業要件達成状況、単位取得状況、GPA、免許・資格取得状況等から、教育課程全体を通した学修成果の達成状況を検証する。

3. 授業科目レベル

シラバスで提示された授業科目の到達目標に対する評価や学生による授業評価アンケートの結果から、授業科目ごとの学修成果の達成状況を検証する。

4. 評価方法

	入学時 AP を満たす人材かどうか の検証	在学中 CP に則って学修が進めら れているかどうかの検証	卒業時・卒業後 DP を満たす人材になった かどうかの検証
機関レベル	・入学試験 ・入学生アンケート	・休学率 ・退学率 ・短期大学生調査 ・面談カード ・課外活動状況 ・学生表彰	・学位授与数 ・就職率 ・卒業時アンケート ・卒業生アンケート ・就職先アンケート ・四年制大学等への進学
教育課程 レベル	・入学試験 ・入学前課題 ・基礎学力テスト	・単位取得状況 ・免許・資格取得状況 ・GPA ・外部客観テスト ・短期大学生調査 ・履修の振り返りシート	・卒業要件達成状況 ・免許・資格取得状況 ・専門領域における就職率 ・卒業時アンケート ・卒業生アンケート ・就職先アンケート

授業科目 レベル		・成績評価 ・成績分布（GP 分布） ・授業出席率 ・学生による授業評価アンケート ・学外実習評価（実習先の評価）	
-------------	--	---	--